

その他

■工事請負契約の締結について

▽契約の目的 上島町クリーンセンター基礎的設備改良工事
▽契約の方法 指名競争入札（総合評価落札方式）

▽契約金額 4億5100万円
▽契約の相手方

岡山市 内海プラント株式会社

―可決―

発議

■上島町議会議員及び上島町長の選挙における選挙公報の発行に関する条例

―原案否決―



令和6年第2回定例会
6月18日開催
上村町長の行政報告
みなさんおはようございます。
五月晴れから梅雨を経て、瀬戸内の活気を最も鮮やかに彩る、上島諸島を代表する時候になりました。
本日は令和6年第2回定例議会を招集いたしましたところ、全員の出席をいただき誠にありがとうございます。
3月定例議会後の行政活動内容や資料についての詳細は時間の関係上、上島町ホームページ内の町長活動報告に代えさせていただきます、この場においては主な事項のみを報告させていただきます。
3月9日の弓削商船高等専門学校を皮切りに、各保育園・小学校・中学校・弓削高校などの卒業式や入学式において祝辞を述べさせていただき、新たな門出に抑えきれない感動が私の涙腺を刺激しました。
特に本年は魚島に7名、弓削高校には「ゆめしま寮」に15名と、

寮以外に6名（留学生にカウントしていない因島からは7名の1年生）の離島留学生を迎えました。高井神からも移住家族の小学生と中学生各1名の子ども達に通うこととなり、上島町にとって教育や交流の分岐点とも言える重要な年になりました。
子ども達は、みんな明るく元気に通ってくれていますので、弓削商船高等専門学校の学生さんを含め、町民の皆さんも我が子、我が孫と同様に暖かく接していただけたらと思います。
3月10日には、ゆめしま海道いきなマフソンが開催され、北海道から沖縄県までの32都道府県から1080名のランナーが、晴天のゆめしま海道を駆け抜けました。ボランティアの高校生や給水所での中学生の声援に、手を振って応えるランナーの笑顔が印象的でした。
3月13日、町内唯一の県立高校である弓削高等学校の更なる魅力化を図ることを目的に、兼ねてより整備を進めていた「ゆめしま寮」の落成式が執り行われました。
午後からの内覧には、平日にもかかわらず予想以上に大勢の方が訪れ、弓削高校を支える新

たな拠点の誕生に、町内外からの関心の高さを感じました。
翌日の3月14日には、上島町において「Setouchi Velo 協議会」が開催され、瀬戸内地域のサイクリングルートを管理する自治体やそれに関わる県、各地方整備局、運輸局、本州四国連絡高速道路株式会社から、総勢40名の参加がありました。
この協議会は瀬戸内地域およびその周辺地域を、環境に配慮した安全で快適な、世界にも認められる「サイクリングの推進エリア」に育てることにより、本地域のブランド価値の向上を図り、持続的な地域振興を実現することを目的としたものです。
当日は、ゆめしま海道の3橋すべてを経由するコースのサイクリングや「ゆめしま海道の未来」をテーマにしたパネルディスカッションが行われ、上島町の魅力やポテンシャルの高さを国内外に発信しました。
3月17日、東広島市福富町において、第20回アキラの森植林交流会が開催され、上島町民44名に参加いただきました。この交流は、友愛の水の源流域である福富町の森を育てることが、豊かな瀬戸内海につながるこ

この4代目「弓削丸」は30年ぶりに更新され、上島町のシンボルとも言える船で、災害支援船としての機能も有しており、町にとっても大変心強く、さまざまな面で貢献いただけるものと確信しています。

3月26日、愛媛県教育長へ挨拶と報告を行いました。これは愛媛県が弓削高校へ18年ぶりに校長先生を配置していただいた御礼を兼ね、今後の上島町の取り組みや方針をお伝えしたものです。
3月29日には、新生児誕生記念品贈呈式を開催いたしました。今後も上島町は、未来を担う子どもたちが、ふるさとに愛着を持ち、健やかに成長できるまちづくりを目指すなど、子育てを重点項目として取り組んでまいります。

4月4日には愛媛県庁や関係機関を、10日には四国高松の整備局や運輸局、財務局などへ、16日からは東京において各省庁や国会議員へ、延べ170箇所（県関係71箇所、四国関係31箇所、国関係68箇所）へ新年度の挨拶回りを兼ねて情報収集や要望活動を行いました。
特に国土交通省離島振興課へ

は、今年度から初めて上島町職員を派遣していますので、国のために働いていただくと共に、本人が離島振興への知識を習得し、上島町のためにもスキルアップしてくれることを期待しています。
また、国土交通省関連では、私に対し離島振興に関する重要事項について調査審議を行う大臣の諮問機関である「国土審議会離島振興対策分科会特別委員」に就任依頼がありました。5月27日より務めることになりましたので、全国の離島はもとより、上島町の現状や課題を伝えるよい機会とし活動してまいります。
4月5日には弓削高校「ゆめしま寮」の入寮式を執り行い、新たに全国から新1年生12名、先輩2年生3名の離島留学生をお迎えすることができました。新1年生の定員を10名程度と絞ったため、入寮できない生徒さんが出てしまいましたが、それでも弓削高校を目指した新1年生3名は、上島町内のアパートや下宿を借りて弓削高校に通ってくれています。
もちろん、上島町としてはその子ども達にも「ゆめしま寮」で食事が摂れるようにしており、

日常も交流が図れるよう対応しています。
「ゆめしま寮」の建物自体も、木造で温かみのある理想的な施設になりましたが、寮内に溢れる生徒の皆さんの希望に満ちた顔や明るい笑い声に、この施設の高い価値観をあらためて認識し、この建物に命が宿ったことを感じました。
当日はお忙しい中、校長先生や教頭先生の出席がありました。が、それ以上に感動したのは、休日にも関わらずほとんどの先生が立ち会ってくれたことです。
私はこの先生方なら、安心して子ども達をお任せすることができることを確信しました。
4月7日、前日は雨で心配していましたが、「いわぎ桜まつり」が快晴の元に開催されました。実行委員会や役場スタッフが前日はもとより、当日の早朝6時から準備に取り組み、多くのお客様を楽しませてくれたことに、この場をお借りして心から感謝いたします。
4月19日にはマツダスタジアムにおいて「広島対巨人戦」が開催され、昨年に引き続いて上島町も観光PRと物産販売を目的に参加させていただきました。